



愛篤ニュース

2025.3 月号

工房阿列布 住所: 〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町峰根 65-187
電話: 0246-36-3944 FAX: 0246-36-3922 メール: k.olive@aitokufukushikai.jp
KAKA's FACTORY 住所: 〒069-1141 北海道夕張郡由仁町川端 1002
電話: 0123-85-2246 FAX: 0123-85-2046 メール: kakas.01@aitokufukushikai.jp
グループホーム静修苑 住所: 〒970-1151 福島県いわき市好間町下好間字鬼越 24-10
電話: 0246-36-3611 FAX: 0246-36-3677 メール: seisyuen@aitokufukushikai.jp
法人事務局 住所: 〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町峰根 65-187
電話: 0246-36-3944 FAX: 0246-36-3922 メール: honbu@aitokufukushikai.jp

社会福祉法人愛篤福祉会は、利用者さんが安心して暮らせる施設づくりを目指します

パイオニア

今年もやまない大谷翔平フィーバー。ただ、私の世代でのメジャーリーガーといえば野茂秀雄が浮かびます。今、当たり前のようにメジャーで日本人が活躍しています。その礎になっているのが野茂なのは間違いありません。根性論が台頭していたあの時代、ひじの痛みを感じた時こそ投げ込め、と言われ、このまま日本球界のやり方を続けたら自分の体は壊されると感じ、契約を更新しないで当分の無いメジャーに飛び出し、日本人のほとんどにブーイングを受けながらも一年目でトルネード旋風を起こしてそれまでの批判を全て逆転させました。ここで言いたいのは、嫌だったから逃げ出せ、という事ではありません。今、自分にとって必要な事を見据えて、周りに何を言われようとも信念を貫きやり遂げようとする事が大事だと言いたいのです。結果、メジャーリーグ側からの日本の野球選手の評価も野茂はあらためさせ、以降イチローや松井、松坂などのビックネームの渡米へのきっかけにもなりました。誰かの為にはやっとなんて気持ちちは野茂選手には無かったと思います。ただ、自分の信念の為に切り拓いたものだからこそ、先駆者・開拓者（パイオニア）、といわれるのです。この精神を私達もしっかり持つて行きたいと思っています。

夢を持つ子と背中押す親

最近知り合いの子供が高校を卒業しました。そこそこ偏差値の高い進学校という事もあり大学への進路かと思っていたら迷わず専門学校を選んだそうです。息子が小さな頃から憧れていた夢だから信じて後押ししたかった、とは親である友人の言です。勿体無いと思うか、良い事だと思うかは大きく割れると思います。私は良い事と思う方です。偏見かもしれないが私の親世代はほぼもつたないの方に偏るであろうと思います。勘違いされると困るのですが、これはどちらも正しい感想であり感情であるという事です。障がいを持つ子は明確に自分の想いを言葉にする事は出来なかったり難しい場合が多く、保護者の意見がその後の生き方に大きく作用をします。私達職員は、保護者さんの声と利用者さんの声が、ちゃんと重なっているかをきちんと見極めなければなりません。そして保護者さんにも願うのが、親の想いがすべて子供の願いではない事を忘れないでほしいという事です。この言葉にご自分を害されたら申し訳ありません。ただ、我々も保護者さんも、見据える先は利用者さんの未来であれと思っています。

新職員からのコメント

昨年12月から阿列布に来て早いもので4ヶ月が過ぎました。まだ覚えるべきことが多々ありますが、step-by-stepで覚えていきたいと思っています。利用者、関係者の皆様の役に立てる人材になる事が当面の目標です。

・生活介護支援員 松本 光恵

昨年の12月より入社した松本光恵です。年末での採用という事もありとても緊張しました。試用期間も終わり晴れて生活支援員として仕事をしております。前職が介護施設のため阿列布のような事業所は初めてで、利用者さんや職員の方に助けられています。試用期間に学んだ事を忘れず、利用者さん1人1人ともっとコミュニケーションをとり、信頼される支援員に成長していきたいです。

緊急時の連絡について

先月の食中毒対応等のように、当事業所では利用者さんの安全や生命に関わると判断できる事例に関しては、営業時間外や夜間であってもやむを得ず電話での連絡や説明を行います。申し訳ありませんが今後も安全な運営の為に協力をお願い致します。

<寄付・物品寄贈の皆様>

遠藤節子 様 野木恵子 様 大平みつ子 様 小宮潔 様 あべや様 順不同です

ありがとうございました。